

6 号機圧力抑制室における点検作業の終了について

6 号機は今定期検査において、圧力抑制室の点検および非常用炉心冷却系ストレーナ*¹の取替工事を実施しておりますが、この作業期間中に回収物があった場合は、圧力抑制室内の作業工程*²毎にとりまとめてお知らせすることとしておりました。

平成 19 年 11 月 6 日までにテープ片、金属片等（合計 31 個）を発見・回収しました。また、今定期検査中に落下させた足場パイプ 1 本についても回収いたしました。（[平成 19 年 9 月 28 日](#)、[11 月 9 日お知らせ済み](#)）

その後、12 月 13 日までに圧力抑制プール水浄化、ストレーナ取替、後片付け、圧力抑制室最終点検を終了いたしました。

なお、圧力抑制室において弁の点検作業を行っていた作業員が 11 月 23 日に落下させた温度計 1 本につきましては、同日に回収いたしました。

温度計落下の原因は、作業員が作業終了後の圧力抑制室内を移動している際、配管等の干渉物を避けるため体を屈めた時などに、温度計の入っていた、口の開いた工具袋から温度計が落下したものと推定しております。

対策として、今後、圧力抑制室内の作業においては、口の閉じた工具袋を使用することといたします。

今後も引き続き、異物混入対策を徹底してまいります。

以 上

* 1 非常用炉心冷却系ストレーナ

原子炉冷却材喪失事故時に原子炉に注水するため、非常用炉心冷却系ポンプが設置されているが、水源である圧力抑制プールに異物があった場合にポンプに吸い込まれてポンプ等に悪影響を与えることを防止するため、プール内の配管入口に設置されている金網。

* 2 圧力抑制室内の作業工程

- ・ 10 月 2 日～11 月上旬 準備作業、圧力抑制プール水浄化、圧力抑制室内点検・クラッド回収、ストレーナ取替
- ・ 11 月上旬～12 月中旬 圧力抑制プール水浄化、ストレーナ取替、後片づけ、圧力抑制室最終点検